

2018年5月15日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 リ ク ル ー ト ホ ー ル デ ィ ン グ ス
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 兼 CEO 峰 岸 真 澄
(コード番号：6098 東証一部)
問 合 せ 先 取 締 役 専 務 執 行 役 員 兼 CFO 佐 川 恵 一
(電話番号 03-6835-1111)

剰余金の配当（増配）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会におきまして、2018年3月31日を基準日とする剰余金の配当について決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2017年5月12日 公表)	前期実績 (2017年3月期)
基準日	2018年3月31日	2018年3月31日	2017年3月31日
1株当たり配当金	12.00円	11.00円	65.00円(注)
配当金総額	20,060百万円	—	36,213百万円
効力発生日	2018年6月20日	—	2017年6月21日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(注)当社は2017年6月30日を基準日、同7月1日を効力発生日として1:3の株式分割を行いました。
2017年3月期の期末配当金の額は、当該株式分割前の1株当たりの配当金額です。

2. 理由

当社は、持続的な利益成長と企業価値向上につながる戦略的投資を優先的に実行することが、株主共通の利益に資すると考えております。加えて、当社は、株主に対する利益還元についても重要な経営上の施策の一つとして認識しており、安定的かつ継続的な配当を行うことを基本として位置づけ、業績の動向と将来の成長投資に必要な内部留保の充実や財務基盤の確立を総合的に勘案した利益還元を行うことを基本方針としております。

上記を前提に、目標とする連結配当性向は、親会社の所有者に帰属する当期利益から非経常的な損益等の影響を控除した上で30%程度を目安とし、中間期末日及び期末日を基準に年2回の剰余金の配当を行う方針としています。

これらの方針に基づき、連結財務状況や通期の連結業績等を勘案して、2018年3月期の期末配当につきましては、直近の配当予想から1円増配の1株当たり12円といたします。

(ご参考) 年間配当の内訳

	1株当たり配当金(円)				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2018年3月期	-	11.00	-	12.00	23.00
前期実績(2017年3月期)	-	0.00	-	65.00(注)	65.00(注)

(注)当社は2017年6月30日を基準日、同7月1日を効力発生日として1:3の株式分割を行いました。
2017年3月期の期末配当金の額は、当該株式分割前の1株当たりの配当金額です。

以上